

令和7年 秋
10月1日発行

広報

連坊地区
社会福祉協議会

『社協』れんぼう



〈発行責任者〉
会長 千葉隆夫
お問い合わせ先
(千葉)



連坊小路小学校のご協力で出前授業をさせていただきました



9月10日（水）特別講師をお招きして3年生の児童が勉強しました



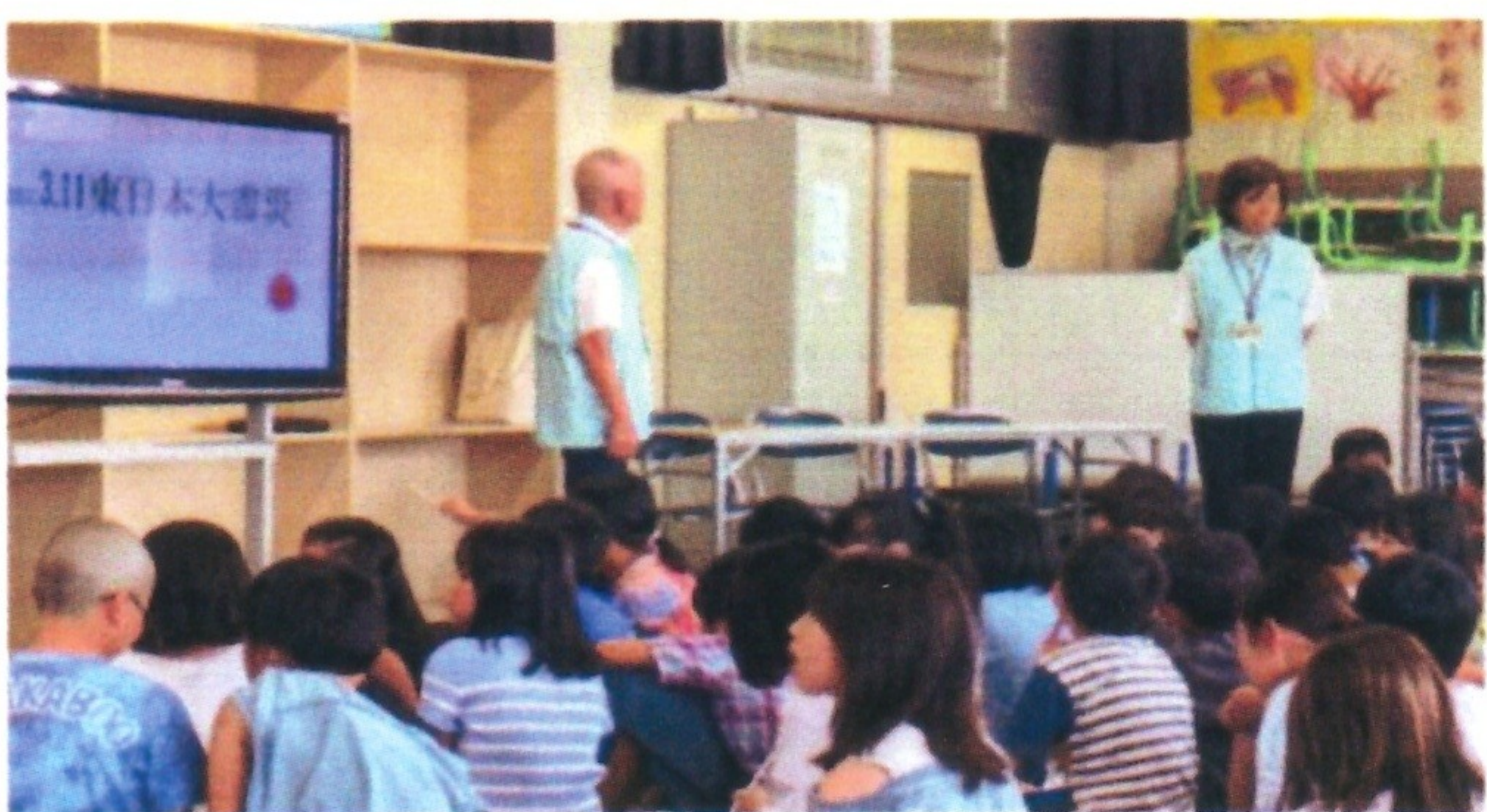
車椅子を使っている皆さんを **正しくお手伝い**できるように、佐藤先生のお話を聴きながら全員で真剣に**体験**しながら勉強しました。



実際に手話で生活している遠藤先生と通訳の半澤先生から、**コミュニケーションの大切さ**と**苦勞を力に変える頑張り**を勉強しました。



8月26日（火）事務局員が語り部として4年生の児童に伝えました



地区社協事務局員で東九交和会の伊藤会長がテレビなどの家具が大きく揺れる様子を実演するなど、全力で熱い授業を行いました。

地区社協事務局員の秋藤正美 民生委員児童委員（成田町成睦会）が地震発生時のデパート内での混乱状況と対応を優しくリアルに伝えました。

千葉隆夫会長も含めた三人が「語り部」として**経験に基づく防災**に関する授業を行いました。

連坊地区の社会福祉協議会では、小学校から専門学校・大学まで広く教育機関と連携して福祉活動を継続的に行っています。各講師と各学校の皆さんのご協力に改めて御礼申し上げます。



第60回仙台市社会福祉大会で 連坊地区社会福祉協議会が 表彰されました

令和7年9月2日（火）トークネットホール（仙台市民会館）で開催された大会において、社会福祉活動の発展に多大な功績のあった団体として、仙台市社会福祉協議会の山浦正井会長から連坊地区社協に対して表彰状が授与されました。これからも地域福祉活動を推進し、地域の中心として全体の活動を推進してまいります。





レンボラ（連坊ボランティアサークル） 第1回ミーティングを開催しました



レンボラ（連坊ボランティアサークル）とは

- 地域高齢化による地域活動、福祉活動の担い手不足問題
 - 東北学院大学五橋キャンパスの新設に伴う地域と大学との連携づくり
 - 大学生、高校生、中学生ボランティアによる「地域受け入れボランティア」の必要性
- これらの課題に対応する『**地域ボランティア**』が連坊ボランティアサークルです。

会場では連坊地区の各町内会、PTA、児童館、東北学院大学、連坊商興会、民生委員児童委員、地域包括センター、仙台市社会福祉協議会若林区事務所、連坊地区社会福祉協議会からの参加者総勢29名で活発な議論が行われました。



連坊地区 町内のチョット良い話

気が付いていましたか？

最近、道路や公園などの公共の場所を掃除する皆さんが増えています。散歩のついでやスキマ時間に軽い運動を兼ねたゴミ拾いはどうでしょうか？ 自分の町をきれいに良くする無料の「地域清掃ごみ袋」は町内会長から受け取れます。



連坊地区 町内で 本当にあった怖い話

自宅で訪問業者から偽物だと言われて、ダイヤの指輪をととても安く売り渡してしまいました。【ご近所さん等に相談して指輪を取り戻しました。後で調べたらダイヤは本物でした】



前回のシニア川柳がご好評につき 今回はシルバー川柳のご紹介

- 🌸 深刻は 情報漏れより 尿の漏れ
- 🌸 納得を するまで計る 血圧計

- 🌸 若作りしても話題はみな昭和
- 🌸 オレオレの 相手をしたいほどのヒマ



10月から全国一斉『赤い羽根共同募金運動』がはじまります

赤い羽根共同募金は

『じぶんの町を良くするしくみ』です



赤い羽根共同募金は、都道府県を単位に行われる全国的な助け合い運動です。宮城県共同募金会に寄せていただいた募金は、地域福祉の推進を図るため、県内の社会福祉施設の整備やNPO/市民活動団体などの活動資金に活用されるほか、大規模な自然災害に備えるための準備金として積み立てられます。

連坊地区の社会福祉協議会では、皆さんから納入された会費の中から災害被災地へ復興支援金をお送りしています。